

鼻からの胃内視鏡検査を
始めました



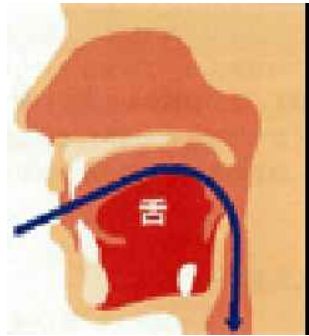
これまで、食道、胃、十二指腸などを検査する内視鏡は、口から入れていましたが、舌や喉を刺激することが多く、多くの人は咽頭反射を起します。

それで内視鏡検査はつらい苦しいと感じている人が多いようです。これを感じなくするためには、検査の時の麻酔を強めねばならず、血圧の低い人などに不便を感じていました。

昨年頃よりこれまでの九八mmのものが五九mmとなり先端も非常に曲がりのやわらかいものが、できてきました。



【こんど】



【これまで】

これを使って、鼻腔から内視鏡を入れ検査をしますと咽頭を刺激することなく検査が出来ます。当院でも本年よりこの機械を導入し検査をはじめました。

鼻腔の麻酔をしなければならぬので、少し面倒なこともあります。患者さんには楽な方法だと思います。



ファイバースコープが細いため、胃粘膜の状況など見え方が、以前のものに比べ、少し粗くなつてしまいます。



しかし病気がありそうかなさそうかなどの判定には困りません。血圧の低い人や、高齢で腰の動きが不自由で胃バリウム検査などできない人には、最適な検査法だと思います。



検査の方法としては、これまでやって来ました、経口の方法もやりますのでその方が良い方は口からのやり方で続けます。この方が内容的には良い検査ができると思えます。

どうぞお申し出下さい。



11月・12月の休診日

休診 日曜・祭日
午後休診 水曜・土曜

年末年始
12月29日(土) 午後～
1月3日(木)
1月4日(金) 午後

E・メールを送って下さい。
norikazu@okutu.jp



みなさんの質問や投稿をお待ちしております。
受け付けからのお願い
月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。
診察券は毎回お持ち下さい。
編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。